# |町の地域お7/し協力隊の活動日記|||

『日頃お世話になっている方にインタビューしてみました』

今回は、岩﨑隊員がお世話になっている、柿原有志の会(前:柿

教えてください。 ●岩﨑さんとの活動のきっかけを

原炭組合)の奥田隆範さんにお話しを伺いました。

話ししたら、奥田さんもクロモジ 任してしばらく町内を知るために 岩崎)以前から、竹や竹炭、クロ 奥田)岩﨑さんの熱い気持ちに押 れたようで、意気投合しました。 を何とか出来ないかと思っておら に関する話をしていたのですが 田さんと出会いました。最初は竹 色んなところに行っていたら、風 あって、江府町の協力隊として赴 モジを使った商品開発の構想が 緒にやりたい」と言われました。 れ「竹や竹炭に興味があって、 年の6月に岩﨑さんが柿原に来ら ありませんでした。そんな中、去 平成25年3月に柿原炭組合を解散 炭や竹酢液を作り始めましたが 奥田) 平成6年に柿原炭組合で竹 「クロモジも気になってて…」と して、もう炭焼きをやるつもりは

> を作り、竹炭や竹酢液づくりを再 開しました。

### る事はありますか ●岩﨑さんと一緒に取り組んでい

にして、売る事が苦手なんです。 奥田) 竹林整備事業を、今年の10 を目指してます。 竹炭の活用法を考えて広めたり 考えてます。消費者が使いやすい 竹酢液とクロモジを使った洗剤を 岩崎)新商品として、竹炭を使っ ので、お世話になっています。 作る事を熱心に取り組んでくれる が無い。岩﨑さんは新しい商品を なので、竹ピカ以外の新しい商品 作る事は得意だけど、それを商品 それと、私たちは竹炭や竹酢液を 月~来年3月まで一緒に行います。 た消臭アロマや、竹ピカに次ぐ 人にも森にも優しい商品を作る事

#### 変わったことはありますか。 岩﨑さんが来るようになって、

岩崎さんから刺激を受けた 会を再結成する大きなきつ

されて、『これで終わるのはもっ

たいない』と思い、柿原有志の会

かけになりました。せっかく江府 で、協力したいと思って、 町を選んで移住してきてくれたの りを再開したことですね。 竹炭作

### ますか。 ●岩﨑さんに期待することはあり

を使った商品をどんどん作って 奥田)江府町にこれからもずっと 住んで、竹炭や竹酢液、 いって欲しいです。 クロモジ

皆さんが協力してくださるので 岩崎)奥田さんや柿原有志の会の ンジしていきますー 生み出すために、 新たな特産品になるような商品を いろいろチャレ





ている窯の前で

#### 日野高レポート 第3回

## 〜課題研究を発表するの巻

らに良くなるのでは」とアドバイスを受 けました。 係者から「ナレーションも入れると、 果を発表しました。動画制作班は旧汀 を訪れ、町関係者にむけて課題研究の成 尾発電所を紹介する動画を制作。 10月4日 (木)、6名の生徒が江府町 町関

のアドバイスを受け、案内チラシを作成 を読み取り、 配信していますので、左記のQRコード カードが進呈されます。町関係者から 加者にはイラスト班が制作したポスト 町を紹介するクイズを設定。アプリの参 向けアプリ(「まちクエスト」)に、江府 れたクイズを解いて周るスマートフォン し、配布する予定です。アプリはすでに アプリ制作班は全国各地に仕掛けら ぜひお試しください。



▲町関係者からアドル



▲「まちクエスト」QRコード